

会 長 吉 良 昌 一
幹 事 穂 田 英 一 郎

例会日 / 毎週月曜日 12:30~

例会場 / トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「誠心誠意」

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2016-17年度
国際ロータリーのテーマ
「人類に奉仕する
ロータリー」

R I 会 長 ジョン・ジャーム
RI第2720地区ガバナー 前田 眞 実
大分第4グループガバナー補佐 工 藤 実 隆

■ 本日のプログラム (11月7日)

- 12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「奉仕の理想」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 吉 良 昌 一
会 長 の 時 間 会 長 吉 良 昌 一
出 席 報 告 出 席 担 当 大 久 保 修 身
幹 事 報 告 幹 事 穂 田 英 一 郎
ニコニコタイム 高 野 太
- 13:00 職業奉仕・国際奉仕・社会奉仕セミナーの報告
(河野・高野会員)
規定審議会セミナーの報告 (高山会員)

* 今週のお祝い

誕生記念日 宮本 洋一会員 (11月 9日)

■ 第14回例会の記録 (10月31日)

「ロータリーでの生き立ち」

佐藤 正哲 会員

・出席報告 (10月31日)

会 員 総 数	16 名
10 月 31 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	13 名
出 席 率	81.25 %
ゲ ス ト	3 名
ビ ジ タ ー	19 名
10 月 17 日	
修 正 出 席 率	81.25 %

(サインのみ受付)

ロータリーソング

【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業 永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和 我等のロータリー

会長の時間 (11月7日) 会 長 吉 良 昌 一

「大分県の文化財」

今回は私が取材で訪れた大分県の文化財を少しですが気になった祭りを紹介いたします。

大分県は海、山、の素晴らしい自然に恵まれています。こうした中で生まれた歴史や文化が、貴重な文化財として残されています。特に、八幡信仰の中心である宇佐八幡宮と仏教文化が花開いた国東半島は大分県の歴史を考えるうえで大変重要な地域であり、多くの有形、無形の文化財が地域の人達によって受け継がれてきました。

日本全国には多くの祭りや行事が残されています。地域を巻き込んだ大きなお祭りから、地区だけの小規模のお祭りまで、バラエティに富んでいます。祭りや行事は住民の心を一つにしたり、季節の折り目に行われ日本らしく四季の移り変わりが肌で感じられます。国東六郷満山(来縄・田染・安岐・武蔵・国東・伊美の各郷に建てられた大小寺院を総称したもの)を代表するものとして、修正鬼会や奇祭として名高い国見町のケバス祭り、武蔵町の吉弘樂、可愛らしい姫島のキツネ踊り、豊後高田の船の祭りホーランエンヤなどがあります。今回は私が取材した中で一番楽しかった行事を紹介いたします。

六郷満山の代表的行事に、オニワーヨ、ライショウワーヨ、と呼ぶ修正鬼会があります。この鬼会がいつ頃から始まったのかわかりません。伝説によれば、仁聞菩薩が、養老の頃(8世紀初頭)国家安泰、五穀豊穰、万民快樂の請願成就のため、六郷28ヶ所の天台僧を集めて行われた行事が修正鬼会の始まりではないかといわれています。鬼の面を着けた鬼たち(面を着けているのは各お寺さんのご住職たち)が日が暮れる頃から本堂で儀式が始まります。大松明を持って境内や集落を暴れまわる。家々では鬼のために、ご馳走で持て成す。お酒が入って鬼たちは興奮状態!わたしらも、観光客たちも御相伴!それが明け方まで続きます。聞くところ、この行事に登場する鬼たちは悪鬼ではなく祖先が姿を変えたものとか。

大変エキサイティングなお祭り!参加してみてはいかがでしょうか!

2016-17年度ロータリー財団管理委員長 カルヤン・バネルジー

1956年国際ロータリー理事会は、「ロータリー財団のプログラム貢献する」よう推進する週間を11月に設定しました。さらに理事会は1982年、この週間を11月全体に拡大し、財団にささげる月間としました。

それ以来、私たちの財団は誰もが想像し得なかったほど大きく成長し、繁栄を遂げました。1985年、ロータリーは世界の子どもたちにポリオの予防接種を行い、ポリオのない世界をつくるという、組織を挙げての初プロジェクトを開始しました。

財団の人道的プログラムは、補助金の申請を効率的に処理することが困難となるほど急速に成長しました。そこで新しい補助金モデルが導入され、より大規模で長期的な成果をもたらすグローバル補助金と、より短期の小規模な活動を支える地区補助金が始まりました。さらに、ロータリー平和センターの設立を通じ、「平和のための大学」というロータリアンの長年の夢が実現しました。

ロータリアンからの寄付も格段に増加しました。1982-83年度の寄付総額が1,900万ドルほどであったのに対し、2015-16年度では2億6,580万ドルにまで達しています。

今年の11月は単に財団月間を祝うだけでなく、ロータリー財団100周年を祝う月です。ロータリーのウェブサイトでは、この特別な年度にふさわしい行事のアイデアが紹介されていますが、私から特に3つのアイデアをお伝えします。

まずは、世界でよいことをしてきた財団の100年にスポットライトを当てるような、地域社会全体を対象とするイベントを開くことです。2つ目は、緊要な課題に応えるプロジェクトの計画と実施です。これは、地元での募金活動を通じて資金を調達するか、グローバル補助金に申請して実現できるでしょう。プロジェクトの例として、きれいな水の提供、女子への基本的教育の提供、マラリア、HIV/エイズ、そのほかの予防可能な疾病への取り組みなどが挙げられます。

3つ目にお勧めしたいことは、すべてのロータリアンが100周年を記念した特別寄付を行うことです。ロータリー財団は、私たち一人ひとりのものであることを忘れてはいけません。私たちからの寄付が世界でよいことを行う財団のあらゆる善行を支えているのであり、これは過去100年にわたって継続されてきたことです。この伝統を次の100年にも継承していこうではありませんか。

卓話の時間

10月31日 佐藤正哲会員より卓話をして頂きました。

幹事報告

- おぎゃー献金基金より感謝状が届いております
- 熊本・大分地震被災者支援プロジェクトについて

〈例会予定〉

- 11月14日(月) 宮脇 恵理様(ミヤシステム取締役)の卓話
- 11月21日(月) 地区補助金プロジェクト
- 11月28日(月) 藤本 保会員の卓話「インフルエンザについて」
- 12月5日(月) 年次総会～次年度役員・理事の発表
- 12月12日(月) クラブ協議会 上期の取組
- 12月20日(火) クリスマス例会

ニコボックス

★高山泰四郎会員(自主2口)

1. 木村成淑会員の写真館のウィンドウに小生のファミリーの写真を飾って頂きました。感謝して1口。
2. 先般、東京出張の際にキャッシュカードを紛失しバタバタしましたが、翌日丸の内署より連絡があり無事に戻ってきました。日本人の素晴らしさに感動して1口。

★大久保修身会員(自主2口)

妻と二人で、京都・大阪に旅行に行ってきました。初秋の京都を楽しみ、神戸で松方コレクションを鑑賞充実した4日間でした。健康に感謝して2口いたします。